

# 市報 とよかまち

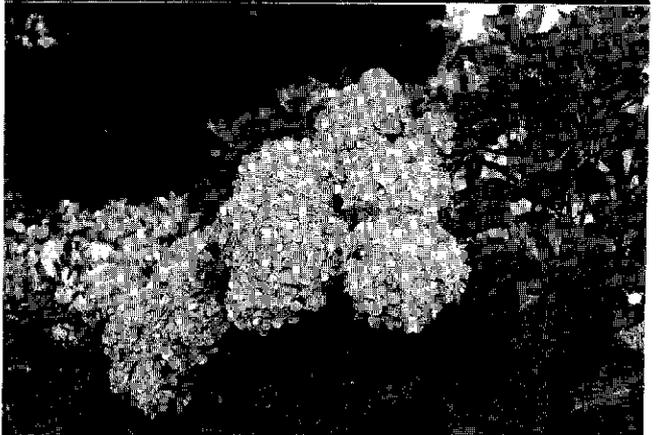
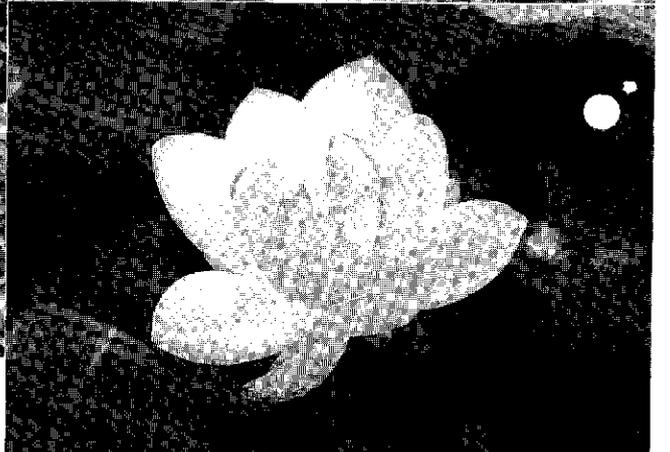
7/25 №.261  
1997年・平成9年

■発行/十日町役所  
〒948新潟県十日町市千歳町3丁目3番地  
TEL 0257-57 3111 FAX 52-4635  
Email tokemaci@nsv1.tiara.or.jp  
URL http://WWW.tiara.or.jp/~tokemaci  
■編集/企画人専業広報広聴係

- ▶特集 公民館設置50周年 — 2・3
- ▶ゆずり葉10周年のつどい — 4・5
- ▶VOICE UP — 6・7
- ▶お知らせ・インフォメーション — 8~10
- ▶健康・保健コーナー — 11

## 二千年蓮とあじさい、

## 今が見ごろ



二千年蓮(ニツ屋・弁天池)、あじさい公園(落之水)で7月20日(日)、ミス十日町雪まつりの撮影会が行われました。蓮もあじさいもまさに今が見ごろ。ぜひ一度出かけてみませんか。市観光協会(☎57-3345)では観光バスツアーも実施しています。昼食付きで3,500円(子供2,500円)です。ぜひご利用ください。

### 二千年蓮とあじさい観賞コース

十日町駅西口(10:15発) — あじさい公園(10:40~11:15) — 弁天池(二千年蓮)(11:40~12:05) — ニツ屋温泉(12:10~13:20 昼食・入浴)  
 クロス10(13:45~14:10 買物) — 十日町市博物館(14:15~14:45) — きもの絵巻館 or 和の風 or きもの網都(14:50~15:10 買物)  
 十日町駅西口(15:15着)

■運行日 7月27日(日)、8月3日(日)、10日(日)

# 市民の出会い・交流・学びの殿堂

## 公民館は今年、設置50周年

西寺町の水月庵を借りて十日町公民館が産声を上げたのが昭和22年11月。その後、町村合併により十日町市公民館と名称を変え、今年11月に満50歳の誕生日を迎えます。50年の歩みの中で、公民館が私たちに与え続けてくれたのは「出会い・交流・学び」の場です。今回の特集は、公民館の50年を振り返ります。

### 草創期の活動

草創期の十日町公民館ではどのような活動をしていたのでしょうか。昭和23年度の事業をみてみましょう。

### 新憲法実施記念に設立

昭和22年4月28日、当時の十日町町議会は新憲法実施記念事業として、①植林②公民館設立③食糧増産の三つの事業の計画実施を議決しました。町当局の見識と当時の世相が分かります。

そして11月1日、住民の豊かな文化的教養を高め、郷土の振興を図ることを目的とする公民館条例が施行され、西寺町の水月庵を借りて十日町公民館が誕生しました。館長には山内正豊さん、主事には酒井梅吉さん、事務員に西郷美遊喜さんが選ばれました。

11月10日の開館式の席上で中山町長は、公民館設立の目的を「第1に社会教育機関として、第2に親睦機関として、第3

に民主政治の訓練所とする」と述べています。これは公民館の初心です。さらに、町長は公民館が「県下3百の町村に17できた。十日町はその模範となりたい」と、公民館に大きな期待を寄せました。

また、24年4月1日までに現区域内の中条、川治、六箇、吉田、下条、水沢の各村にも公民館が設立されました。

県内外から著名人を講師に招いて、毎月のように講演会が開かれていました。4月29日には青年講座が開講しています。このほかにも、町民各層を対象に各種集会や行事が活発に行われていました。主なものを上げると、町政報告会、町民慰安の夕べ（猫八独演会）、町民運動会、敬老会、芭蕉忌俳句大会、町民年賀交換会、成年式、古橋選手を囲む座談会などです。また、図書の間貸し出しも行っています。

開館1周年に主事の酒井さんは、公民館を「町民の茶の間から、十日町文化の集積所にした」と抱負を語っています。

そして、進んで中央の講師を招くなど、中央の文化と地方の文化との接触・交流に努めるとともに、文化創造のための機

### 公民館組織の確立

29年3月31日、十日町、中条村、川治村、六箇村が合併して市制が施行され、公民館は十日町公民館、中条公民館、川治公民館、六箇公民館と改称されました。この機会に、全公民館に常勤職員が配置されました。

同年6月に、公民館は本館、地区館、分館制を採用し、十日町公民館は十日町市公民館、他の3館はそれぞれ中条・川治・六箇地区公民館となりました。また、飛渡地区公民館が新設されました。

その後の市村合併に伴い、29年12月には吉田地区公民館、30年2月には下条地区公民館、37年4月には水沢地区公民館が設けられました。

### 学習・文化活動の推進

このようにして本館、7地区館、29分館という全市民的な公民館組織が出来上がりました。

46年10月、公民館本館は新築の市民会館に移転し、ホールや実習室のある公民館となり、事業の分野が拡大しました。「水月庵公民館」は、36年6月からの旧十



中条地区公民館  
・中条北分館  
・大井田分館  
・新座分館



川治地区公民館  
・八箇分館  
・高山分館  
・城之古分館  
・関浅分館



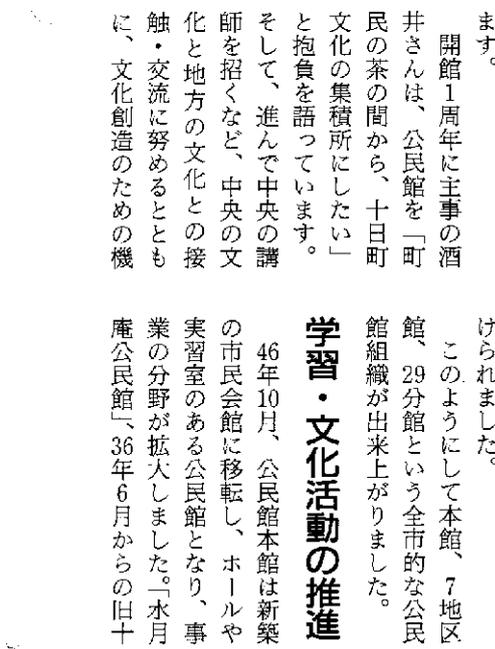
六箇地区公民館  
・中村分館  
・ニツ屋分館  
・塩ノ又分館



飛渡地区公民館  
・飛渡分館  
・東部分館  
・池入分館  
・稻原分館



市公民館の全景



津赤江島 分館 分館 分館

## 水月庵公民館の 想い出

十日町市公民館は、西寺町の水月庵（水月寺）の間借りから出発した。

県内の数多い公民館の中でもお寺に同居していたのは十日町だけで「水月庵公民館」とも呼ばれた。

公的施設なので須弥壇だけはカーテンで囲って、位牌座のある8畳間が図書室、本堂の畳敷きの4部屋が集会室で、事務室は廊下を仕切るなどお粗末な施設であった。

だが開館2年後には、優良公民館として県教育委員会から表彰されるほどの成果を上げた。

恵まれない施設ながら、県下でも指折りの公民館として高く評価された要因の一つは、スタッフにすばらしい民間人を起用したからであろう。

館長は十日町新聞の先代社長の山内正豊さん。主事は昭和亭旅館の酒井梅吉さん。書記は家主で長らく婦人会長などを務められた西郷美遊喜さんという顔ぶれであった。

山内さんは新聞人の鋭い感覚で新しいアイデアを生み出し、補佐した酒井さんは人使いが上手で、多くのボランティアを集めて職員不足を補った。

西郷さんは単なる家主でなく、一家を挙げて公民館の仕事に協力して下さるなど、みごとな陣容であった。

すぐれたアイデアの一つが開館早々本堂の壁に「十日町の未来図」と題して、大洋紙を何枚もつないだ大きなイラストをはり出した。

10年後の十日町の夢を描いたもので、独立の公民館や図書館、博物館などが整備され、上・下水道や都市ガスが完備し、町内の隅々まで道路は舗装され、流雪溝も網の目のように張りめぐらされている。ただ民家の屋根は無雪屋根でなく耐雪屋根が構想されていた。

こうした近未来の都市像を視覚に訴えながら住民に話題を提供したことは、公民館はみんなが楽しみ学ぶ場であるとともに、町づくりを語り合う住民の茶の間であるというPRに大きく役立った。

また、昭和23年に勤労青年たちの熱意から生まれた青年講座（学級）も来年は50周年を迎えることになっているが、これも水月庵公民館から生まれたことを忘れてはならない。



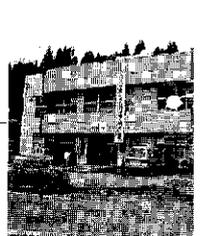
佐野良吉さん  
(稲荷町3東・71歳)



水沢地区公民館  
・野中分館  
・姿分館  
・馬場分館



下条地区公民館  
・上新田分館  
・上組分館  
・下組分館  
・東下組分館



吉田地区公民館  
・吉田分館  
・鏡島分館  
・真田分館  
・名ヶ山分館

日町小校舎転用の公民館を経て、ようやく公民館建設の悲願が実現したのです。

また、48年〜60年の間に7地区館すべて新館に移転しました。今、十日町市の公民館は「市民の生活に根ざした学習・文化活動を推進する」との方針で、本館・地区館を拠点に地域に密着した活動を行っています。

事業は学級や講座が主体ですが、創作や表現活動、読書活動、自主的グループ活動の助成や世代間交流にも力を入れています。主催事業とは別に、団体やグループが定期的に公民館を利用して学習活動や文化活動・レクリ

エーション活動をしています。これらは公民館利用団体といわれ、本館で64団体あります。

50年の歩みの中で、公民館活動が評価され、41年・53年・62年と3回、優良公民館として文部大臣表彰を受けました。

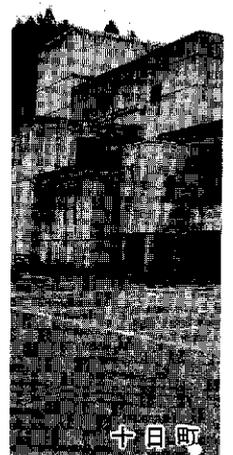
**来年は青年学級が50周年**

青年講座は、28年の青年学級振興法の施行により十日町青年学級と名称を変えましたが、23年から今日まで一貫して公民館の中核事業として実施しています。23年度の科目は、国語、史

現在の青年学級は、コース別学習が主体です。ちなみに平成9年度は、焼き物、パソコン、エンジョイックキング、軽楽器、美術、シネマ&ビジュアル、手話、エンジョイイングリッシュ、の8コースです。時流とニーズの変化を感じさせます。その青年学級は来年50周年です。

公民館は人々の出会いと交流の場であり、学び合いの場です。50年の歩みに学び、今後も地域と生活に根ざした公民館活動を行います。

日町小校舎転用の公民館を経て、ようやく公民館建設の悲願が実現したのです。



十日町

学、物象、経済、社会、英語、生物と補習教育的色彩が強く、一斉授業形態の講座でした。

## 記念事業伝言板

「わたしと公民館」募集

■テーマ 公民館との出会い、公民館活動で得たもの、公民館活動の思い出や感想、公民館への期待など、ちよつとした話題。※文字の制限はありません。短文で結構です。

■応募先 原稿に住所、氏名、年齢を明記の上、8月25日(月)までに公民館本館か各地区公民館へ。※応募作品は冊子にします。

■募文人が愛した奥多摩 武蔵野を訪ねて

■期 日 9月8日(月) 7日・14日・21日・28日の各日曜日

■参加費 大人12,500円(子供11,000円)

■訪問先 吉川英治記念館、御岳五登美術館、奥多摩湖

■問い合わせ 公民館本館(☎575011)または(株)共立観光(☎524128)へ。

●記念事業のあらまし

●記念式典(11月8日)

●記念誌の刊行

●スライド作成

●展示パネル作成

●記念公民館まつり(11月2日(月)・3日(火))

●記念俳句大会

●公民館研究集会(9月3日(火))

●分館活動交流会(10月12日(月))

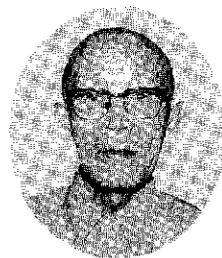
●学級・講座参加者、利用団体の交流・交流会

※詳細はそのつど市報でお知らせします。



## ～ その活動に ボランティアの真髓を見た ～

手作りミニコミ紙を市内のお年寄りたちに無料で配布して喜ばれている「ゆずり葉」が発会10周年を迎え7月6日(日)、市民会館ホールで盛大なつどいを開催しました。つどいでは桑原光江代表が「5周年のときゆずり葉を枯らさないための水をくださいとお願いしました。皆さんから栄養たっぷりの水をいただき、お陰で10周年を迎えることができました。ご協力いただいた方々に心より感謝します」とあいさつ。その後、演親会の演劇や手品、舞踊などのアトラクション、「ゆずり葉」の活動報告などが行われました。手作りミニコミ紙を媒体にお年寄りたちの交流を図ろうという、ボランティアグループ「ゆずり葉」をご紹介します。



関口丑太郎さん  
(水野町・96歳)



丸山工ヨヨさん  
(中町・77歳)

メンバーの方々に感謝 (読者の声)

毎月1回くる「ゆずり葉」、届くとすぐにすみからすみまで目を通します。知っている人が出ていたりすると、「あ、元気でがんばっているな」と安否の確認にもつながります。「ゆずり葉」が届けてくれる情報は、色々な面でありがたいものばかりです。

「ゆずり葉」の創刊以来、欠かさず読ませてもらっています。昔のものも全部とってあるんですよ。あれは住吉町の方だったと思うんですが、すごくきれいな文章を書く方がいたんです。一度会ってみたいな、おしゃべりしてみたいなと思っていたら、川治の方だったでしょうか私と同じことを思っていた方がいて、その方の投稿で住吉町の方が亡くなったことを知りました。残念なことをしました。

5周年記念に行った時には抽選で「ゆずり葉賞」が当たったんです。その賞品は92歳のおばあちゃんが作った「手ががりがり」でした。今でも大切に部屋に飾ってあります。そうそう、一回投稿したこともありました。内容は「老人会には一度も行っただけです。老人会には一度も行ったことがありません。老人ではないという自負を持っているからで、これが長生きの秘訣」だなんていう内容でしたかね。「ゆずり葉」の15周年まで長生きしますよ。

今でも下着などは自分で管理するといふ几帳面な関口さん。今からボケてなんかいられないと元気で。

近所に「ゆずり葉」を届けてもらっているお年寄りが結構いて、記事の内容が茶飲み話になります。前に入院したときも病室で「ゆずり葉」のことが話題になりました。これはそのとき詠んだ句です。「ゆずり葉がとりもつ隣の ベットかな」私は俳句を詠むのが好きなので、今度ぜひ投稿したいと思っています。それから、毎回「ゆずり葉」を届けてくれる岡田さんありがとうございます。

## ゆずり葉の誕生

「学級の成果を  
地域に還元」

「ゆずり葉」は、公民館本館が主催した婦人学級から誕生しました。昭和60年から開講された10回コースのこの婦人学級で、62年までの3年間、女の歴史、老後福祉を考えるなどを学習した仲間が、自らの生き方を探るために何とかもう一歩踏み出そうと、62年7月に手作りミニコミ紙を創刊したのが始まりです。

婦人学級の3年目、講師松田鉄夫先生の「女の老いの厳しさは十分過ぎるほど学習したはず、今年はその厳しさに向かって1

歩でも半歩でも踏み出してみよう。学習しても頭に大事にしまっただけは何の役にも立たない。地域に返してこそ学習が生きる」という言葉が学級生を大いに奮い立たせたといえます。

自らできることを何か初めて見よう、1歩でも歩き出そうと話し合い、その結果、手作りミニコミ紙に取り組むことになったそうです。ミニコミ紙を通じて触れ合い、現在すでに老いを生きている先輩たちから学ぼうと意見が一致したのです。

## ゆずり葉の命名

「ゆずり葉」という名は会員の提案で、いつも「みずみずし

くいたい」「ゆずり合う優しい気持ちでいたい」という願いから命名されました。

出発時は、資金のこと、組織、原稿、編集、何も分からない不安だらけでした。でも「3か月でだめになっても何もしないよりはいい」という、捨て身の考えが功を奏したのか、学級生に呼び掛けるとすぐに、30人ほどが応じてくれたそうです。

会員の資格は会費、配布、編集どれか一つだけでも、また全部に参加してもよいという無理のない形でやっています。「ゆずり葉」の配布(無料)を希望する方は公民館本館(☎57-5101)へ。

## 責任が継続を生む

3号まではB5で4ページ、300〜400部を公民館で印刷し、会員が持ち帰ってお年寄りに配布していました。4号からは独立することにし、字を大きくしてほしいという読者の要望にも応えてA4判にし、500部を業者に発注しました。

最初は「これ何？」と不思議に思っていた読者から「まったくの」「毎月読むのが楽しみ」「私も書いてみる」などの反応が届き、活動にもはまが付きました。おのずと編集会議もにぎやかになり、原稿も届くようになり、少しずつですが軌道に乗ってきました。さらに、趣旨に賛同する人たちの加入で会員も序々に増え、配布枚数も増加していききました。

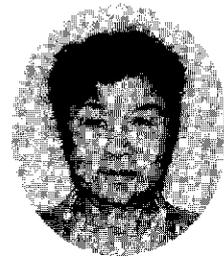
平成元年2月には、「あしたの新潟県を創る運動協会」主催の

情報紙コンクールの手書き部門で最優秀賞を受賞。この受賞が喜びだけでなく、責任と継続への意欲につながります。

4年7月には創刊5周年記念「ゆずり葉のつどい」を開催。マスコミのPRもあり、「ゆずり葉」はしっかりと地域に根を広げました。そして、10周年を迎え発行回数は121号を数え、発行部数約2千部、会員数百名の成熟したボランティアグループとなりました。「ゆずり葉」の発行を通して、会員と読者、投稿者と読者、読者同士など多くの交流が生まれています。さらに、近隣市町村や県内外の人たちとの交流も生まれているのです。

「出会いから何かが生まれる」：10年前、婦人学級でのすばらしい出会いがあって「ゆずり葉」が生まれ、その後「ゆずり葉」を縁にした多くの方々との出会いの中で、幹も枝葉も大きく育てられました。

「表紙があるといいね」の声があつて、10周年記念にと保存用の表紙を作りました。捨てられても仕方がないのに、保存を強要するのも恐縮と思いつながら



桑原光江さん  
(ゆずり葉代表)

## 夢は全市内に「ゆずり葉」をお届けすること

「5年は続けなさい」と、当時の権沢公民館長にいわれ、「えー5年ですか、気が遠くなりそう！」「それがなんとか続いて5周年の集いができたときは本当にうれしかった。この時、体験発表をした80歳のおばあちゃん

が「ゆずり葉さんは私たちをスターの気分になさせてくれる。作家の気分になさせてくれる。本当にありがとう」といつてくださいました。この言葉こそ「ゆずり葉」継続の意義なんだ、参加する喜びなんだと、教えられ、この最高の褒め言葉に一同感激したので忘れません。

お配りしました。ところが大事に綴じて、繰り返し読んで、茶飲み話の話題に、眠りの友に、と保存している方の多いのにつくり、喜びと責任を感じながら、この言葉から私たち自身が「生きがい」をもちつづけているのだと思いました。

続けるには自分たちの研修も必要になり、県が開催する研究会、県や郡市の社会教育大会に積極的に参加しています。そこでの交流や発表が様々な出会いを生み、交流の輪と自らの視野を広げています。

この活動を通じて私たちは、情報氾濫社会の中で、高齢者を対象にした情報の少なさを教えられました。「ゆずり葉」は、その過疎地帯を埋める役目になったのかも知れません。百余名の会員とともに、読むこと書くことを楽しむ方々と手を携え、今後とも活動を続けて行きます。

## 縦覧のお知らせ

西本町土地区画整理事業の都市計画決定のための計画案を縦覧します。

- 期間 7月28日(月)～8月11日(月)
- 時間 午前8時30分～午後5時
- 場所 区画整理課  
(千代田町・古田島ビル2階)
- 問合せ 区画整理課  
(☎52-7512) へ。

## 社会福祉法人あかね会 施設職員募集

- 募集職種・人数=①指導員：男性2人女性1人(昭和42年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた高校卒業以上で、自動車普通免許所持の人)
- ②栄養士兼事務員：女性1人(昭和42年4月2日～昭和52年4月1日までに生まれた人で、栄養士資格があり、自動車普通免許所持の人)
- ③看護婦兼指導員：女性1人(昭和37年4月2日～昭和47年4月1日までに生まれた人で、看護婦または准看護婦の資格があり、自動車普通免許所持の人)
- 申し込み 8月31日(月)(当日消印有効)までに①職員採用申込書(市役所健康福祉課にあります)②卒業・成績証明書(短大・専門学校以上)③その他資格証明書の写しを添付し、(株)あかね会事務局(〒948-01中魚沼郡川西町大字上野甲2896-2 ☎68-4013) へ。

## 子ども博物館開催

- 日時・内容 8月4日・11日(月)午前9時～午後3時(11日は正午まで)…昆虫教室、8月10日(月)午後1時30分～4時…ウォークラリーとまが玉づくり
- 問い合わせ 博物館(☎57-5531) へ。\*博物館では市民の皆さんから博物館に親しんでいただくため、8月10日(日)を終日無料開放日とします。ご来館ください。

## 十日町おまつり

～明石万灯・市民大民謡流し

参加者募集～

- 日時 8月25日(日)午後7時～9時
- 場所 本町1～6  
高田町1～2、駅通り
- 申し込み 8月19日(火)までに参加申込書(商工会議所、観光協会にあります)に必要な事項を記入し、十日町市商工会議所(本町3 ☎57-5111)または十日町市観光協会(☎57-3345) へ。

# VOICE UP

今月のテーマは、「我が家を飾る花のおはなし」です。

8月25日号のテーマ

「インターネットに夢中です」

世界的通信手段インターネット。皆さんの中にも様々な情報源として活用している方が増えています。次回はそんなあなたの声をお寄せください。電子メールでの投稿も受け付けています。Email tokamaci@nsv1.tiara.or.jp

◆投稿される方へ はがきや来庁などいずれの方法でも構いません。なお誌上匿名は構いませんが、お名前、住所、電話番号だけは明記してください。

◆送付先 8月10日(日)までに企画人事課広報聴係(〒948-10日町市千歳町3-3 ☎57-3111内線213)



「ひまわりの会」の皆さん(水沢2・3)

花壇づくりを初めて今年で6年目になります。それまでは茅や雑草がポウポウと生い茂っていたんです。茅だらけの無人駅なんて寂しいですよ。ですから「花でも植えたら」と、みんなでも思っていました。が、当間高原リゾートの会社でも同じように思っていたんですね。そこで、

## 水沢駅をきれいにしたいと思ったんです

ぜひ私たちに世話をさせてほしいとお願ひしたんです。

茅の根がびっしりの土地です。から整地は会社からやってもらいましたが、あとはすべて私たちでやっています。山の落葉や糞、こぬかで堆肥づくりをするんです。初め7百円を出し合っ

て花苗を買って植えたんですが、たいした本数が買えませんから、種を取ったり、さし芽をして増やしてきました。

秋にパンジーの種をまき、雪がまだある春先から、フラワーポットに種をまいて苗づくりをします。ですから雪消えとともにパンジーや水仙が咲き出し、マリーゴールドやペチュニア、ペゴニア、アゲラタムなど、順番に花を咲かせます。朝5時過ぎに集まって作業をしますが、駅のトイレや構内もついでに掃

除をするんです。ベルナティオの表玄関だと、私たちは思っています。

水沢に嫁にきた同世代の気の合う仲間10人のボランティア活動ですかね。名前もあり「ひまわりの会」というんです。ひまわりのように、明るくニコニコしていただいですからね。



## 故郷

とおかまちが  
いちばんいて

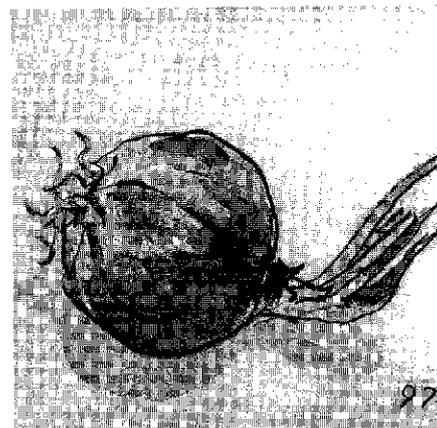
⑬

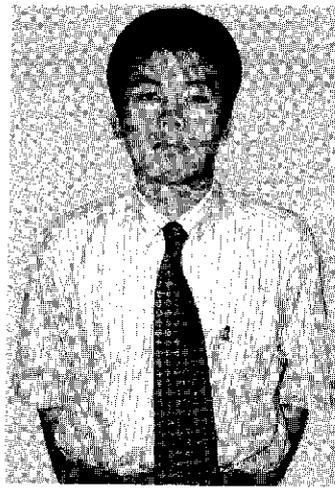
関口和郎さん

東京都杉並区井草1-34-16 (市内本町2丁目出身・67歳)

いつもお前の書いた字は読めないといわれる悪筆の私。それならなるべく字を書かない手はないかと思っていたところ、住まいの杉並区の区報に「絵てがみ教室」開講の記事があり、さっそく応募したら運良くパスしました。

私は絵てがみは全くの初心者。1日目は小学校五年生の時に佐伯先生(現諏訪神社佐伯宮司のご尊父)から図画の授業で初めて水彩画を教わった時の気持ちでした。その上、定員30人のほとんどが年配のご婦人で男性は2人だけ。少し戸惑っていたところ、その日の題材はO157で評判になったカイワレ大根で、細い線を描くのも恐る恐るでした。当日の宿題は「家の冷蔵庫にあるもの」で、次の教室には皆さんが芽の出た玉葱や大根を葉書2枚に連ねたものなど愉快な作品を持参しました。また「絵てがみは何を使っても描けます」爪楊枝でも描いてみました。隣の人を斜め後ろから描いたりもしました。隣のご婦人は私の頭を黒髪たつぷりに描いてくださって、大変恐縮。楽しい教室もあと1回。私のつたない字も絵の分いくらか減ると一安心です。たいした絵心がなくても、道具や題材も何でもよいのです。さあ十日町の皆さんも「絵てがみ」を描いてみませんか。





野村征男さん・1973年生  
日産プリンス新潟県販売勤務・23歳

# 青春ネットワーク

**高** 校卒業後、東京の商社に勤めていたが、十日町で伸び伸びと生活したくて5年前に帰ってきました。ふるさとで生活する魅力は相談ののってくれる友人がたくさんいて、人々の気持ちが温かいところです。

**趣** 味は3年前にはじめたルアーフィッシングとスノーボードです。春から秋のシーズンには月に4~5回は野尻湖や鯖石川ダム、上越方面に出かけてブラックバスを釣っています。バス釣りの醍醐味はなんといっても強烈な引きと、釣れるまでのかけひきですね。今年で5年目のスノーボードもさらに上達を目指したいと思っています。

**青** 春について意識をしたことはないのですが、いつまでもやりがいを持って生活ができれば、それはその人なりの青春なのでしょうね。最後に今の夢は温かい家庭をもつこと。夢の実現のためにこれからも一步一步がんばりたいと思っています。

※今が一番充実しているという野村さんの紹介で、次回は雲谷結城さんにバトンタッチ。



高野平吉さん(稲荷町2)

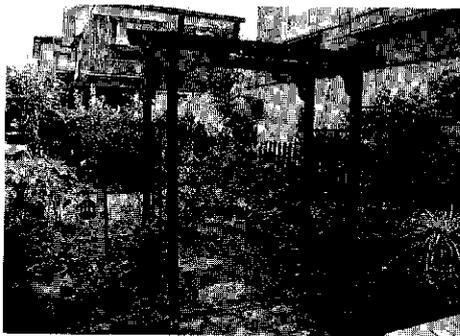
## 我流ですが、けっこう楽しいんですね

分かりませんが本を読んだり、ペテランの人に聞いたりしてはいますが、なるほど水と太陽と肥料が大切なんですね。それも花によって違うんですね。きれいに咲いて欲しいと思いつつながら大事に育てると、きれいに咲くんだそうですよ。「花療法」という本がありますが、色々な効果があるそうです。私にとつての効果といえば、外に出歩く回数が増えたことでしょうか。とにかく雑草の伸びが早いので、飲みみに行くより草取りです。健康保持にもつながっているんじゃないかね。

最近ではハーブも植えてみました。無農薬ですから、最高の食材だと自己満足しているんです。それに伸び切ったのは風呂に入れるんです。糞なども下手な大工仕事で作ったりする我流の庭づくりですが、雪が消えて花芽が出てくる時期がいいですね。都会の人たちには味わうことのできない楽しみではないかと思っていますよ。

初めは芝生を植えたり、タイヤチューブを埋めて子供の遊び場にしていましたが、殺風景なので石で囲って花壇を作ったのが始まりです。花期の長い一年草を植えていましたが、毎年苗を買うのもけっこうお金がかかります。ここにはこの花、あそこにはこの花と勝手に植えています。始めて4・5年で、まだ何も

よ。それに伸び切ったのは風呂



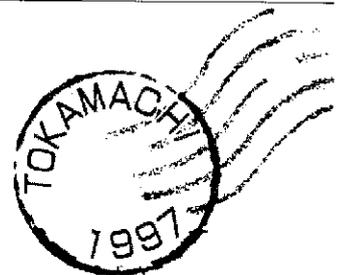
## 表参道ネスパスで郷土妻有を売り込む

渋谷区表参道にオープンしたばかりの新潟県の情報発信拠点施設「ネスパス」を会場に7月4日から13日までの10日間「越後妻有郷から つまりのこころ」が開催されました。この催しはネスパス開館以来最初の地域イベントで、東京事務所でも東京十日町会の方々を中心に約200人に案内を出しました。7月4日のオープンセレモニーには本田市長をはじめ齋田ネスパス館長、涌井東京十日町会会長など多数の方々から出席いただき、盛大に開催を祝うことができました。

開催期間中はジャズ共和国国会ライブ、枯木又エコミュージアムの会出張会員交流会、松之山ふるさと歌舞伎のほか、まゆ工芸をはじめとする妻有郷の職人工房など多彩な催しが行われました。期間中の入場者数は2千8百人に達し、首都圏の多くの方々から妻有郷の良さを理解していただけたと思います。この中から今後私たちの郷土に多数の皆様が訪れてくれることを願わずにはいられません。ただ、主催者の意向とは違い物産を期待して来場した方も多数おられたようですし、催しのない平日にはパンフレットやポスター中心の展示となっていました。寂しい感じもしました。今後ネスパスを利用するにあたっての課題と思われれます。

これまでの他県の地方館とは趣が異なるネスパスの運営は大変なご苦労があると思われれます。しかし新潟県への理解と首都圏との交流が深まる可能性ははるかに大きいのです。ネスパスに大いに期待したいものです。

いづれにせよ10日にわたる長い期間イベントを主催された十日町地域広域事務組合の職員の方々、郷土から参加された多くの団体の方々、出品された方々のご苦労は大変だったと思います。お疲れさまでした。



## 十日町市・東京事務所

〒104  
東京都中央区銀座4の10の12  
銀座サマリヤビル5階  
TEL 32546172 FAX 32546173 (FAX兼)

### 相談コーナー

- ① 定例行政相談 8月8日(金)
- ② 交通事故相談 8月11日(月)
- ③ 巡回内職相談 8月15日(金)  
午前10時～午後3時  
会場：市民相談室
- ④ 高齢者職業相談  
毎週月曜日～金曜日  
午前9時～午後4時  
会場：高齢者職業相談室
- ⑤ 法律相談  
8月14日(木) 高橋信行弁護士  
8月28日(木) 板倉光 弁護士  
午後1時30分～4時  
会場：市役所市民相談室  
電話で市民生活課へ要予約。

くらしに役立つ **テレホンガイド**  
☎52-7111

**テレホンサービス**  
 ☎十日町市観光情報 67-0500  
 ☎くらしのダイヤル 025-285-7000

8/4~8/11	ごんごん食中毒に気をつけて
8/11~8/18	消費生活相談事例～クリーニング後、一部分の起毛が抜けていた婦人コート～
8/18~8/25	クレジットカードの基礎知識
8/25~9/1	クリーニングトラブルを防ぐには

## 出かけませんか

### ゆかたでおいでよ 「壬通り夏まつり」

■日時 8月2日(土)午後6時30分～10時  
 ■場所 高田町1(コモ通り・歩行者天国) ■内容 イタリア・コモ物産品大バザール、盆踊り、お楽しみ抽選会、模擬店、フリーマーケット(出店者募集中) ほか要問合せ  
 ■かみつね(☎52-2292)へ。

### 地球交響曲 「ガイアシンフォニー」 第二番上映会

■日時 8月9日(土)午後2時30分～(1時50分開場) ■場所 市民会館  
 ■入場料 1千円(前売り、当日共)  
 ■プレイガイド 公民館本館、クロス10、野上書店、大万書店、朝日堂

### おもちゃ図書館

■日時 8月21日(木)午前9時30分～11時30分  
 ■場所 勤労青少年ホーム  
 ■問合せ 健康福祉課児童家庭係 へ。

### 〇三三情報

◆8月は道路を守る月間  
 この機会に身の回りの道路の点検をしていただくとともに、いつも気持ちよく道路が使えるよう、道路環境の整備にご協力ください。

◆8月1日～7日は観光週間  
 観光は私たちに安らぎと潤いを与え、心を元気にしてくれます。ゆとりとマナーで楽しい旅を。観光資源を大切に守り育てましょう。

◆納め忘れの保険料は早目に納付を  
 国民年金の保険料は、2年を過ぎると時効で納められなくなります。納め忘れがあると老齢基礎年金や、万一の場合の障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられなくなることもあります。納め忘れの保険料は早目に納めましょう。納め忘れていた期間のある人には、社会保険事務所から納付書が郵送されますので、お近くの銀行、郵便局または六日町社会保険事務所まで納めてください。また、2か月分以上の未納期間のある人は1か月分ずつ分割納付することもできます。分割納付を希望する人は六日町社会保険事務所(☎025770-2221)または市民生活課国民年金係へ。

◆8月11日(月)は老齢福祉年金の支払  
 日 老齢福祉年金の支払いが8月11日(月)から市内各郵便局で始まります。先般、受給者の皆さんからお預りした「老齢福祉年金証書」を各郵便局

マイレールほくほく線  
**ほくほく線**  
 クリーンナップス  
 誕生!

ほくほく線の駅施設を清潔に保ち、花一輪運動などをボランティアで行うクリーンアップチームの任命式が、7月7日(月)午前11時30分から、北越急行(株)本社で行われました。クリーンナップスは、ほくほく線12駅で男女各10人の総勢20人。市内では、美佐島駅の池田四郎さん、池田誠さん、しんざ駅の植熊誠さん、中島幸雄さん、佐藤勝さん、十日町駅の熊本五郎さん、南雲スミさん、根津陽子さんが任命されました。そして「ほくほく線は皆さんの鉄道であり、地域の皆さんとともに育てていきたい」との大熊専務のあいさつのおと、クリーンナップスを代表して十日町市の熊本さんが「地域を訪れる人の印象に残る駅、親しみの持てる駅になるよう少しでも役立ちたい」と決意表明をし、昼食を囲みながら意見交換して、今後の活動を進めることになりました。

### 〈臨時列車運行します〉

- ①はくたか81号  
金沢発 → 十日町駅発 → 越後湯沢着  
9:37 12:01 12:27
  - ②はくたか82号  
越後湯沢発 → 十日町駅発 → 金沢着  
15:46 16:15 18:34
- 運転日 8月3日(日)～18日(月)  
 9月15日(月)・21日(日)
- ※十日町駅には停車しませんが、はくたか83号・84号の臨時運行もあります。



でお渡しします。印鑑と保管証(緑色)を持参して受け取ってください。代理人でも結構です。お金を受け取ったら年金証書は提出していただきます。このとき本人、配偶者、扶養義務者の所得等に関する届けをしていただきます。(福祉年金受給時申立用紙は8月1日ごろ本人宛に郵送しますので、記入して持参してください。都合のつかない人は12日(火)~19日(火)の間に市民生活課国民年金係の窓口でお渡ししますので早目に受け取ってください。●問合せ 市民生活課国民年金係へ。

◆**定例社会保険相談所開設** ●日時 毎月12日と25日(ただし、8月は8日と25日) 午前10時~午後3時 ※当日が土・日曜日、祝祭日のときは翌日に変更●場所 十日町織物工業協同組合●問合せ 市民生活課国民年金係へ。

◆**霧谷ごみ処分場へは迂回路で** 町道田中藤沢線の交通止めが延長になります。次に迂回してください。●**通行止め期間** 8月1日(金)~12月31日(水) ●**迂回路** ①市内吉田山谷地内より川西町高倉方面への主要地方道十日町川西線経由②川西町上野地内より仙田方面への県道山中上野線経由●問合せ ごみについては十日町市川西町衛生施設組合(☎52-3924)、道路状況については川西町役場建設課(☎68 311)へ。

◆**生ごみ処理容器的購入に補助しています** 市では生ごみを減らすために、市内に住所を有する人が「生ご

み処理容器取扱店」として登録しているお店から容器を購入した場合、1個につき購入価格の半額補助(限度額3千円)をしています。希望者は次のお店で購入し、補助金を差し引いた金額をお支払いください。●登録店 ①十日町市農協 ②片桐寅蔵商店 ③新潟セキ販売十日町営業所 ④ヤンマー農機新潟十日町支店 ⑤柳電機商会 ⑥村山土建村山石油 ⑦フラック理容室 ⑧まるこし ⑨松屋金物店 ⑩アフタ・グリーンファーム ⑪岩崎電機 ⑫西野電化 ⑬平沢テレビ ●問合せ 市民生活課生活環境係へ。

◆**インターネット総合講座** ●日時・会場

8月10日(日)	津原町十夫公民館
8月13日(水)	松代町総合センター
8月16日(土)	川西E活化センター
8月19日(火)	クニス10大ホール
8月20日(水)	7時~9時
8月21日(木)	1時~3時

●**内容** ①メールの使い方 ②WWWの見方や検索の仕方 ③ホームページ作成の実際ほか ●参加資格 十日町市、川西町、津南町、中里村、松代町、松之山町にお住まい(お勤め)の方 ●参加費 無料 ●申込み 企画人事課企画室へ。

◆**行方不明者を捜す無料相談所開設** 相談所では、全国各地でくぐらなれ、身元の分からない方の写真や持ち物などの資料を多数用意しています。●巡回相談所 8月1日(金)午前9時~午後5時、六日町警察署(☎0257-70-0110) ●特別相談所 8月中旬1か月間(ただし土・日曜日除く) 午前9時~午後5時、警察本部鑑識課(新潟市・☎25-284-3131)

◆**9年度就学猶予・免除者の中学校卒業程度認定試験** この試験は、病気などのために義務教育を受けることが猶予または免除され、中学校の卒業資格を持たない人に対し、中学校卒業程度の学力があるかどうかを認定するため、国が行う試験です。合格すると高等学校入学試験の受験資格が得られます。●受験資格 ①現在就学猶予・免除を受けている人、または受けていた人で、平成10年3月31日までに満15以上になる人 ②就学猶予・免除を受けていないが、義務教育を終了することができなかった人(平成10年3月31日現在満16歳以上になる人)で、猶予・免除を受けるのと同等の理由があったと文部大臣が認める人 ●願書受付期間 8月4日(月)~9月3日(水)までに県教育委員会高等学校教育課へ。●問合せ 教育委員会学校教育課へ。

◆**県立テクノスクール10年度生募集** ●募集期間 推薦選考(高卒対象科のみ) 9月3日(水)~9月16日(火)、一般選考 10月3日(金)~10月16日(水) ●問合せ 十日町テクノスクール(☎57-1105)へ。

◆**9年度海上保安大学校・海上保安学校学生募集** ●受験資格 昭和49年4月2日(大学校)生は昭和52年4月2日)以降に生まれた人で次に

7・8月は ボランティア 体験月間

私たちの回りには、たくさんボランティアがいます。例えば、登校時間に黄色い旗を持って立っている、早朝に駅のゴミを拾ってくれている、などがその一例です。もっと身近かなことといえば、空き缶やごみを拾う、自分で出したごみは持ち帰るなど、日常行われていることの中にボランティアと呼ばれるものがたくさんあります。

では、そのボランティアを行う時の心がまえとしては、

- ・自分に合った身の回りのことから手がけること
- ・相手のニーズに合わせて活動すること
- ・細く長く、無理をしないこと
- ・たえず学習し、自分を成長させること

があげられます。そして、活動を始める前に知っておくこともたくさんあります。例えば、手話、車イスの扱い方等、学習して得る技術がそうです。それらの技術を生かして活動しているグループ、また日常生活にとけ込んで活動しているグループがあります。

- ・読み聞かせの会 どんぐり
- ・ゆずり葉グループ
- ・点字サークル 明窓会
- ・中条地区福祉会じよんのび会
- ・パワフルママ
- ・レクリエーションサークル ほほえみ
- ・十日町手話サークル

などがそうです。それぞれのグループが、自分たちの手で自分たちのできることを、思いやりの気持ちを持って、また皆さんが楽しみながら行っています。

このボランティア体験月間を機会に、身近かなところに目を向けてみてください。まずは、やってみることで、そして楽しむことが大切です。

●**問合せ** 十日町市ボランティアセンター(十日町市社会福祉協議会内 ☎57 311)へ。

# 福祉の窓

64

## 8月交通安全キャンペーン

**二輪車の安全な乗り方を身につけましょう**  
二輪車を運転するときは、その特性を意識して安全運転に努めましょう。

### 夏の交通事故防止運動

8月1日(金)から8月10日(日)までの10日間

〈スローガン〉夏の道 ゆとりの心で さわやか運転

〈運動の重点〉  
1 シートベルトの着用の徹底  
2 若者の交通事故防止

例年この時期は、暑さによる睡眠不足や疲労、お盆・お祭り等で飲酒の機会が多くなり重大事故が多発しています。各家庭で十分に注意しましょう。

### 6月中の交通事故発生状況 ( )累計

	年	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	9年	11(91)	12(103)	0(2)
	8年	20(99)	28(123)	0(1)

〈注意〉 国道117号の諏訪町入り口から学校町・川原町・田川町・新座第1の間は午前7時30分から8時30分までの1時間は児童生徒の通学時間で、道路幅が狭く危険なため、上り一方通行に規制されています。運転者の皆さん、きまりは正しく守りましょう。

該当する人。①高等学校を卒業した人及び平成10年3月までに卒業する見込みの人②高等専門学校の第3学年の過程を修了した人及び10年3月までに修了する見込みの人③その他大学入学資格検定に合格した人など人事院が①に掲げる人と同等の資格があると認める人●問合せ②第九管区海上保安本部総務部人事課(☎025-244-4151)へ。

◆自衛官募集 ●応募資格①高校・大学卒業(平成10年3月卒業見込者含む)の人(年齢制限あり)●試験の種類①一般曹候補生、曹候補士、2等陸・海・空士、航空学生、受付期限・9月9日(火)まで②看護学生、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生、受付期限・10月14日(火)まで●試験日①男女とも受付時に指定●身分①特別国家公務員●問合せ②市民生活課市民係または自衛隊長岡出張所(☎0258-133-0256)へ。

◆愛称の募集 現在、塚原町に建設が進められている精神薄弱者通所(通勤)授産施設、精神障害者入所(宿泊)授産施設の愛称を募集します。●募集期間①8月1日(金)～31日(日)②消印有効●応募方法①精神薄弱者通所授産施設、精神障害者入所授産施設ごとに、はがき1枚につき1点の愛称と住所(氏名、年齢、職業を明記のこと)●賞品①採用1点(商品券1万円) 佳作若干(商品券3千円)●応募先 〒948十日町市千歳町3-3十日町市役所健康福祉課へ。●第31回県民芸術祭文芸部門作品募集 ●題目①小説(御宇語原稿用紙50枚以内)②詩(御宇語原稿用紙40行以内で現代詩)③短歌(1人新作5首を1編)④俳句・川柳(1人新作5句を1編)●募集期間①8月15日(金)②当日消印有効●応募先 〒950-70新潟県環境生活部文化振興課へ。\*封筒表面に「県民芸術祭文

芸作品〇〇部門応募原稿」と朱書きすること(☎025-285-5511)



加しませんか

### 広く異文化を知ろう

■日時①8月6日(水)午後1時30分  
■場所①公民館本館内容①韓国大學生の講話●参加資格①15歳以上の人●参加費②200円(当日持参)●申込み①8月4日(月)までに社会教育課(公民館内☎57-5011)へ。

### えぶろんクッキング教室

■日時・内容①8月5日(火)午前10時30分～午後1時30分(さわやかな夏の食事)②8月19日(火)午前10時30分～午後5時(夏休みノ親子で楽しくクッキングと施設見学) ●場所①東北電力㈱十日町営業所●参加費①500円、②一家族千円●定員①18人(先着順)●問合せ①東北電力㈱十日町営業所(☎52-3107)へ。

### 軽スポーツクラブ

#### 主催盆踊り

■日時①7月30日(水)午後1時30分～4時●場所①市民体育館●参加費①無料●内容①十日町小唄、深雪甚句、相川音頭ほか●申込み①当日体育館で。

# Sports

## 陸上競技場に 来てみませんか

十日町市陸上競技協会

当協会が主催する事業の中から、陸上競技を広く市民の皆さんに見ていただけるものを紹介します。

### ●ランニング教室

元オリンピックマラソン日本代表で、当市出身の小林雅幸選手が所属するチームの監督・新宅永灯至氏を講師に招いて開催しています。

これは、世界で数多く活躍された方の技術や指導、そして人柄に触れることにより、競技者・愛好者・指導者へのカンフル剤となり、また陸上競技の普及振興につながればという目的で始めたものです。

毎年テーマを設けて、小学生から一般までを対象に、ランニングの基本から応用まで

を、実技を交えながら熱心に指導していただき、とても参考になる教室ということで、受講された方々から好評を得ています。

### ●長距離力二バル

市陸上競技場の完成と長距離・駅伝王国として特色のある大会をしたいということから開催された大会で、名前のとおり長距離種目のみです。毎年秋分の日に開催しています。ちょうど秋から冬の駅伝・マラソンシーズンを前にしての時期でもあることから調整を兼ね、県内外から一千人を超す参加があります。

そしてこの大会では、毎年実業団や大学で活躍している選手を迎えてのレースを組んでいます。普段なかなか見ることのできない国内トップクラスのスピードを目のあたりにし、声援を送る観客からは「オーツ」という驚きの歓声

が起きるほどすばらしいレースを見ることが出来ます。

陸上競技場では、このほかに年間いくつかの大会等が開催されています。

市民の皆さん、陸上競技場に

来てみませんか。そしてぜひ、ご観戦・ご声援ください。



### 8月の乳幼児健康診査

事業名	期日	受付時間	対象児
3歳児健診 <small>(3歳6か月児が対象です)</small>	6日(水)	午後1時10分～1時45分	6年2月生まれの幼児
1歳6か月児健診	21日(木)	午後1時10分～1時45分	8年2月生まれの幼児
4か月児健診 <small>ならびに育児学級</small>	20日(水)	午後1時10分～1時30分	9年4月生まれの乳児
2歳6か月児身体測定	5日(火)	午前9時30分～10時15分	7年2月生まれの幼児
10か月児身体測定	19日(火)	午前9時30分～10時15分	8年10月生まれの乳児 <small>(病室外で検査する乳児)</small>

会場は保健センターです

- ※1歳6か月児、3歳児健診の幼児は、歯科健診がありますので、歯をきれいにみがいて来てください。(3歳児健診は尿検査もあります)
- ※4か月児健診に来られない人は、小児がん(神経芽細胞腫)尿検査セット・乳児一般健康診査受診券を健康福祉課に取りに来てください。
- ※平成6年3月生まれの幼児の保護者へ3歳児健康診査では視聴覚検査を実施します。9月の健診対象者に検査セット等を送付しますので、8月15日を通じても届かない人は、健康福祉課健康増進係まで連絡してください。

### 心の健康相談

●日時：8月19日(火)午後1時30分～3時  
●場所：市役所保健センター  
●担当：山下医師(中条病院) 顧問  
●問合せ：十日町保健所(☎57-2400) または健康福祉課保健予防係。

### 保健所健康診断

●日時：8月7日(木)午後1時30分～3時  
●場所：十日町保健所  
●担当：石川医師(津南病院) 顧問  
●申込み：十日町保健所へ。

### むし歯予防デー

6月8日(日)保健センターで2歳児歯科検診が行われました。これは1～2歳児歯科検診の結果によります。

●エイズ相談専用の電話番号が変わりました。新しい番号は次のとおりです。お断りのないようお願いします。  
☎0257-5716012

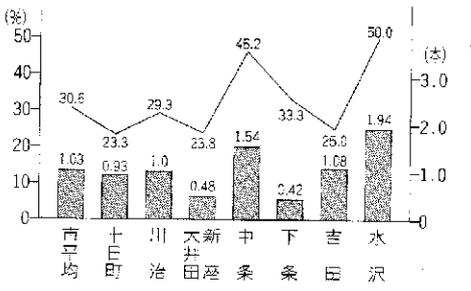
「むし歯を防ぐおやつとの考え方」  
むし歯の原因を歯の質と考えがちですが、生活のしかた(とりわけおやつとの考え方)が大きな要因となつていきます。そこでむし歯を防ぐおやつとの与え方を決めましょう。

この地区では3歳児歯科検診でもり患率やむし歯本数が高い傾向にあります。  
これら地区では3歳児歯科検診や各保育園・幼稚園の歯科検診でもり患率やむし歯本数が高い傾向にあります。

ここで注目したいのは地区別状況です。り患率が市平均より高いのは水沢・中条・下条地区。一人平均むし歯本数では水沢・中条・吉田地区が高くなっています。

日田市・中魚沼郡歯科医師会がむし歯予防デーの行事の一つとして毎年行っているものです。今回は歯科検診の結果から幼児期のむし歯予防についてお知らせします。  
今年受診した160人の幼児の検診結果(表1)をみると、むし歯り患率は30.6%でおおよそ3人に1人がむし歯をもつていて、一人平均むし歯本数は1.03本でした。

表1 地区別むし歯り患率と一人平均むし歯本数



「むし歯を防ぐおやつとの考え方」  
また検診でむし歯がみつかったら早めに治療をしましょう。

### 8月の健康相談

会場	期日	時間
保健センター	4・11・18 25日(月)	午前9時～11時30分
川治地区公民館	12日(火)	午前9時～11時30分
北和会館		午後1時30分～4時
飛渡地区公民館	21日(木)	午後2時～4時
羽根川荘	22日(金)	午前9時～11時30分
水沢地区公民館	8日(金)	午前9時～11時30分
平成会		午後1時30分～4時
中条地区公民館	22日(金)	午前9時～11時30分
北原奥落センター		午後1時30分～4時
下条地区公民館		午前9時～11時30分
上新田公民館		午後1時30分～4時

- ※血圧が心配、食事療法を知りたい、心に悩みがあるなどの人は、どうぞご相談を!
- ※健康手帳をお持ちの方は持参ください。
- ※問合せ：健康福祉課健康増進係

### 8月の献血車

- ◆全血献血 4日(月)(終日) 下条地区公民館
- \*受付時間は午前10時～正午、午後1時～3時
- ◆成分献血 4日(月)(終日) 下条地区公民館
- 18日(月)(終日) 十日町役所
- \*成分献血は、事前に健康福祉課保健予防係に申し込んでください。所要時間は約60分です。

### むし歯のないよい歯の子

6月の3歳児健診を受けた子31人

よい歯の子	住所	保護者
関口 亜輝子	(駅通り)	耕太郎
金澤 祥太	(水沢2)	孝至
庭野 睦也	(江道)	康成
柳 光希	(麻畑)	申一郎
曾根 夕唯子	(妻有町西2)	忠
金澤 元気	(土市2)	英明
中島 昭太郎	(田川町1)	昭一
島田 里穂	(北鏡坂3)	光春
藤巻 果琳	(高田町3西)	裕
宮下 優	(千歳町2)	誉志
近藤 泰裕	(上新田4)	克彦
田村 彩子	(原)	良行

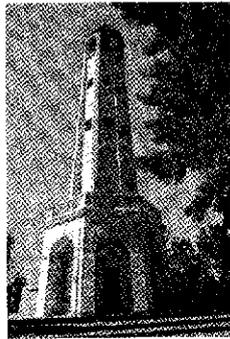
### 8月の休日救急医

3日(日)	山口医院(下条中央通り) ☎55-2003
10日(日)	長山医院(津南町) ☎66-2877
17日(日)	中条病院(北原) ☎57-3018
24日(日)	大島医院(川原町) ☎52-2957
31日(日)	大坪医院(西町新田2) ☎57-6100
	田中外科医院(田中町本通り) ☎52-2403

# Buon Giorno! COMO-TOKAMACHI ⑬

## アレッサンドロ・ボルタの灯台

1899年、電池の発明者であるアレッサンドロ・ボルタ(コモ市出身、1745~1827)を讃える博覧会が、コモ市で開かれました。この時、あるコモ市民が、この偉大な物理学者の住まいを照らすために記念として灯台を立てることを提案しました。住まいを照らし出すことにより、象徴的なボルタがいまなお生存しているように見えるからです。そして募金を始めましたが十分な金額が集まらず、すぐに立てることができませんでした。その28年後、ちょうど没後100年目の1927年、コモ市を見下ろすプルナーテの町の丘に、ようやく立てることができました。9月8日に開会式が行われ、コモとプルナーテの市立楽団の喜びの演奏後、灯台



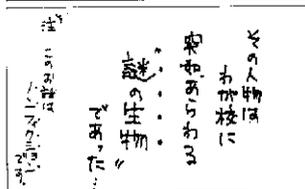
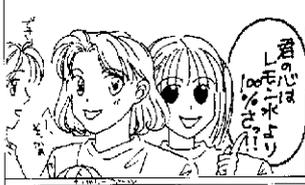
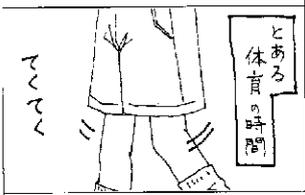
は動き始めました。

灯台は八角形で高さが29mです。内部には143段のらせん階段があり、登るとすばらしい眺望が広がります。灯台の装置は、回転放物面鏡を通して3枚の色板へ光線を送ります。この光線は50km以上離れたスイス国境あたりからも確認することができます。灯台の3つの光線の色は何色でしょうか。想像してみてください。分かりやすい色ですよ。もちろんトリコロレ(イタリア国旗)の色、緑、白、赤の3色です。

\*日本語訳は国際交流員アドウア・カスターニヨさん。イタリア語の翻訳等の相談がある方は企画人事課広報広聴係へご連絡ください。

### 学園七不思議!?

総合マクト



## スクールNOW

### 心をつなぐ あすなろ太鼓

吉田小学校

No.16



ドンドコドコドコ...今日も体育館にあすなろ太鼓の勇壮な音が響き渡ります。

昭和36年に結成されたあすなろ太鼓は、以来10数年、子供たちの手から手へと受け継がれてきました。62年には渡米、また、平成4年にはテレビ放映されるなど文字どおり吉田小学校の顔となっています。

4年生になると全員がクラブ員となり、6年生から厳しくも温かい太鼓の手ほどきを受けます。バラバラだった音が次第に重なり始め、やがて一つの響きが変わっていくころ、子供たちは太鼓が大好きになります。朝も昼も放課後も、進んで練習するようになります。

老人ホームで演奏したときのことです。耳の不自由な方にも、太鼓の響きは確かに伝わったらしく、涙を流して喜んでくださいました。そのことに子供たちは、とても感激しました。

太鼓の魅力は、ますます広がっていきます。

最近、玄関先や庭などに美しい花を咲かせている家庭をたくさん見かけませんが。今回の6・7ページ「ボイスアップ」では花のたよりを掲載しました。あちらこちらと回って立ち話をしてみよう、けつこう手間もかかるようですが、その手間も楽しみの一つみだいです。そんな楽しみをする皆さんが増えれば増えるほど、十日町市はきれいになり、一人ひとりが自主的に進める「一花いっぱい運動」ともいえるのではないのでしょうか。

各家庭だけではなく、あじさい公園、二ツ屋・弁天池の二十年蓮も見どころです。表紙写真は④が撮影しましたが、由来映えはいかがでしょうか。2か所とも市外の人を訪れる花の名所になりましたが、地域の皆さんや個人の方の努力により、今の美しい姿になりました。車で回れば時間はわずか、ぜひ出かけてみてください。あじさい公園に行ったら「牛池」にも立ち寄ってみてはいかがでしょうか。標識がありますから、迷わずに行けますよ。

### ホットひと息 編集\*集\*室

### 十日町市民の願い

雪の国のきもの町で  
今日よりすばらしい  
明日を夢みて  
今日に限りない  
感謝をささげ  
今日を人々のために  
働けることを  
念じてやまない

### 市の木

